

府労組連「賃金引上げ・賃金カット中止」の実現に向け 「要求カード」集約、新春決起集会の取り組み

2013年度、秋季年末闘争は、人勧にもとづく「賃金引上げ、府独自のカットの中止」をもとめ、越年闘争となりました。
府人勧にもとづく値上げ、賃金カットの中止は当然の要求であり、「カットの半額」などという「値切り」は許されません。

「維新政治」の中小企業支援の大幅削減で大阪の民間賃金は全国最低レベルです。その最低レベル

民間との給与較差(公民較差)		
月例給		
職員給与	民間給与	較差
減額措置前 382,830 円	392,630 円	9,800 円(2.56%)
減額措置後 363,194 円		29,436 円(8.10%)
特別給(ボーナス)		
年間支給月数	職員	民間
	3. 95月	3. 97月

ルよりさらに府職員、教職員の賃金は3万円も少なくなっています。(右上表) 6年間続いた府独自のカットで1600億円が府の財政に入り、財政調整基金は(府の貯金)1438億円に増えました。
また、松井知事は、演説の中で府の財政は「非常事態ではない」「府の財政は6年間黒字で借金も少しづつ減らしている。借金まみれというデマにだまされないで」といっています。
一方、国は7.8%の特別減額を今年度で終了するとしています。国と

して、民間に賃上げを要請しておきながら民間の賃金に連動する公務員の給料を引き下げたままにはできないからです。
他府県でも賃金カットの中止の決断を徳島県、香川県、滋賀県などがしています。

府の人事委員会が十月十七日に行った勧告では、賃金カット前の給料月額の公民較差が9800円であるとし、給料表の改定や地域手当を十一%に引き上げるように求めるものでした。
人勧にもとづく賃金の引き上げ、平均9800円は、当然です。また、6年間にわたる賃金カットも中止して当然のことです。
交渉継続となり、私たちの運動と世論は当局を大きく包囲しつつあります。

各分会からの「要求カード」には、暮らしの実態や切実な要求を書いてください。また、新春決起集会を大きく成功させ、私たちの要求を実現させようではありませんか。成果はこれからの私たちの行動にかかっています。

府労組連新春決起集会
日時：2014年1月8日(水)
18:30~20:00
場所：北区民ホール
(地下鉄扇町下車すぐ
・JR天満下車5分)



女性部ガーデニング講習会 プリザーブドフラワーに 挑戦しました

12月7日土曜日午前中、和泉コミュニティセンターで、年末恒例の泉北教職員組合女性部主催のガーデニング講習会が行われ、十五名ほどが参加しました。

今年は、昨年から計画していたように、プリザーブドフラワーの製作に取り組みました。

ひとつの作品で、アレンジを少しかえるだけで、クリスマスバージョンからお正月バージョンにかえることのできるデザイン



ンで、とてもおしゃれに仕上がりました。
花だけではなく色々な小道具があって、それを自分なりに組み合わせる作品が出来上がっていくのはとても楽しく、あっという間に時間が過ぎていきました。子どもたちの図工の時間の気持ちもこんなかなと、ふと思った一時でした。



